

[会長講演]

マクロ的枠組みの下での貨幣と銀行信用の基本問題について

藤原 秀夫

〈要 旨〉

部分的モデルの信用・貨幣創造モデルを一般均衡モデルに結合する方法と結合された一般均衡モデルの不均衡調整過程および均衡の性質の異動を検討することが、本稿の目的である。現金・預金保有比率を一定とする貨幣乗数の定式化による方法では、貨幣市場は常に瞬時的均衡の状態にななければならないが、預金供給がその需要で決定されるという仮定では、証券市場の瞬時的均衡が必要で、それが不均衡調整過程と均衡の性質に影響を及ぼす。

© Japan Society of Monetary Economics 2011